

TAIHEIYO

ロックウール製品総合カタログ

MINERAL



FIBER

長い実績と確かな品質でお客様のニーズと

私共太平洋マテリアルでは、各種ロックウール製品をあらゆる用途でご使用頂ける様、

▶ロックウール製品一覧

製品名	太平洋ミネラルファイバー 原綿	太平洋ミネラルファイバー 粒状綿	
頁	3ページ	3ページ	
外観			
密度	110±20 kg/m ³ ※1	110±20 kg/m ³ ※1	
荷姿	 15kg/袋	 20kg/袋	 360kg/圧縮梱包
包装寸法	約 700×230×500 mm	約 730×230×500 mm	約 1500×780×1200 mm
用途	●保温用材料	●吹付け耐火被覆工事用材料 ■柱・はり・外壁・床・屋根などへの耐火被覆 ■天井・壁などへの断熱・吸音	
		<div style="text-align: right;">使用例▼</div> 	

※1 旧JIS A 9504 (人造鉱物繊維保温材) の測定方法による。

※2 社内測定方法による。

信頼にお応えします。

取り揃えております。仕様に合わせてお選びください。

太平洋微粒綿 R210	太平洋微粒綿 R110	太平洋CMF No.3000	太平洋CMF No.150
4ページ	4ページ	5ページ	5ページ
			
170±60 kg/m ³ ※2	220±60 kg/m ³ ※2	80±30 kg/m ³ ※2	300±80 kg/m ³ ※2
			
20kg/袋	20kg/袋	10kg/袋	20kg/袋
600×200×1000 mm	600×200×1000 mm	550×105×1092 mm	445×115×825 mm

- イチゴやトマトの育苗・栽培用
- ホウレン草等の葉菜類の育苗・栽培用
- 培土混合用

使用例▼



イチゴ

使用例▼



ホウレン草

- ブレーキパッド用
- 不燃紙・不燃ボード用
- フェノール樹脂成型材用
- ガasket材用
- アスベスト、セラミックファイバー、ガラス繊維代替用

使用例▼



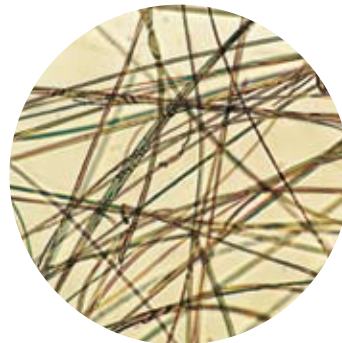
ブレーキパッド

ガasket

太平洋ミネラルファイバー 原綿・粒状綿

国土交通省認定不燃材料 NM-8600 ロックウール保温材/JIS A 9504 人造鉱物繊維保温材
ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆

太平洋ミネラルファイバーは、太平洋マテリアルが製造するロックウールおよびロックウール製品の総称です。ロックウールとは、高炉スラグ・珪石を主原料とし、これを高熱で熔融したものを、遠心力や圧縮空気ですき飛ばし、細かい繊維状にした非晶質の人造鉱物繊維のことをいい、アスベスト(石綿)とは異なるものです。仕様に合わせて、原綿と粒状綿をお選びください。



特長

①不燃性

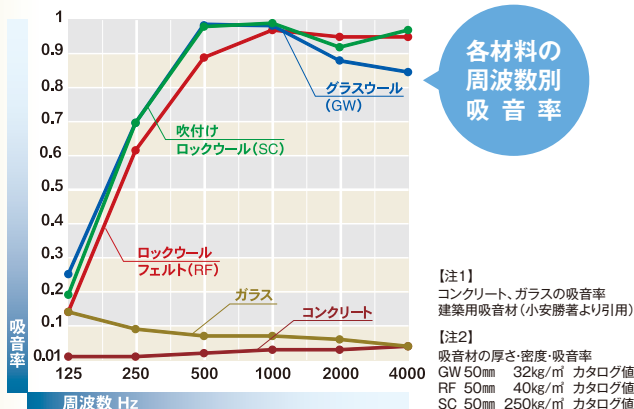
鉱石からつくられた繊維であるため絶対に燃えません。

②断熱性

繊維間に緻密な空気を大量に含んでいるため、熱を伝えにくい。

③吸音性

空隙があるため広周波域にわたって高い吸音率を示します。



用途

①吹付け耐火被覆工事用材料

- 柱・はり・外壁・床・屋根などへの耐火被覆
- 天井・壁などへの断熱、吸音

②保温用材料

ガス給湯器等の保温用材料



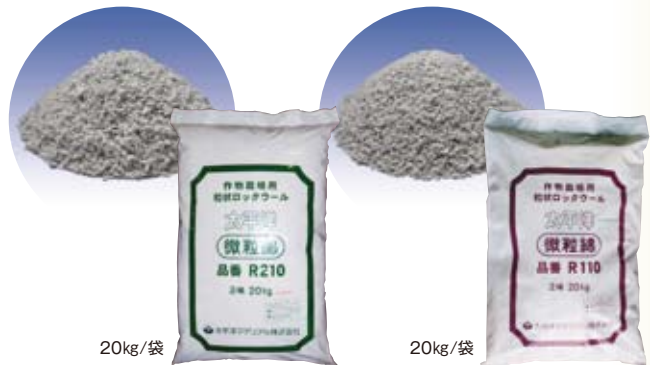
物性

	密度※1 (kg/m ³)	粒子の含有率 (%) 500μm残分	繊維の平均太さ (μm)	平均温度70℃での熱伝導率 (W/m·k)	熱間収縮温度 (℃)
原綿	110±20	4以下	7以下	0.044以下	650以上
粒状綿					
JIS A 9504 人造鉱物繊維保温材	—	4以下	7以下	0.044以下	650以上

※1 旧JIS A 9504(人造鉱物繊維保温材)の測定方法による。

太平洋微粒綿 R210・R110

太平洋微粒綿は高炉スラグ・珪石を主原料とし、これを高熱で熔融したものを、遠心力や圧縮空気で吹き飛ばして作る無機質繊維です。保水性と吸水性が優れているため、育苗時の単独使用やピートモス等、他の培地との混合資材として優れた効果を発揮します。



20kg/袋

20kg/袋

特長

①保水性

内部に多くの孔隙を有していますので、高い保水性を示します。

②吸水性

水分の吸い上げ性能に優れています。

③軽量性

軽量で取り扱いも容易です。

用途

- イチゴやトマトの育苗・栽培用
- ホウレン草等の葉菜類の育苗・栽培用
- 培土混合用



イチゴ



ホウレン草

物性

	密度※2(kg/m ³)	粒子の含有率(%)500μm残分	繊維の平均太さ(μm)
R210	170±60	4以下	7以下
R110	220±60	4以下	7以下

※2 社内測定方法による。

pH

測定方法	pH	概要
浸漬法	9~10	純水 (pH7) に微粒綿を浸漬した液層のpH
流水法	7~8	毎分1Lで微粒綿を通過させた水道水のpH
浸漬法 (pH調整後)	6~7	pH4の養液に浸漬、乾燥後の微粒綿の浸漬法によるpH

ロックウールに触れた水分は、ロックウールから溶出する微量成分のためアルカリ性を示しますが、水との触れ方によりそのpHは異なります。また、植物栽培時の養液や肥料の成分によりpHを適正な範囲に調整することは可能です。

太平洋CMF[®] No.3000・No.150

太平洋CMFはミネラルファイバーを別の製造ライン(CMF製造ライン)に移し、精選した、非晶質の人工無機繊維です。

太平洋CMFは非繊維分をほとんど含有しない短繊維ですが、天然に産する結晶質の石綿(アスベスト)とは本質的に異なるものです。

仕様に合わせて、No.3000、No.150をお選びください。



特長

①高品質

非繊維分が少ないため幅広い用途に使用できます。

②耐久性・耐摩耗性

ブレーキパッド等の耐久性・耐摩耗性を必要とする部品の原料に適しています。

③耐熱性

鉱石からつくられた繊維であるため絶対に燃えません。

用途

- ブレーキパッド用
- 不燃紙・不燃ボード用
- フェノール樹脂成型材用
- ガスケット材用
- アスベスト、セラミックファイバー、ガラス繊維代替用



ブレーキパッド



ガスケット

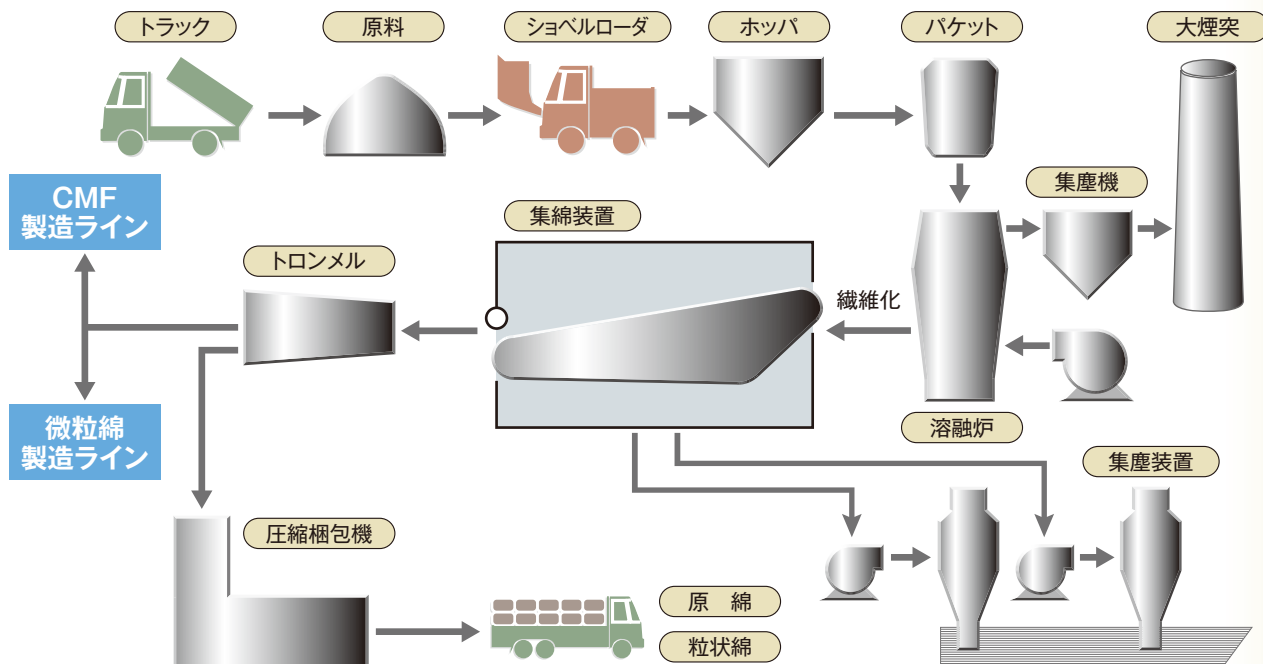
物性

	密度 ^{※3} (kg/m ³)	繊維の平均太さ (μm)	粒子の含有率 (75μ篩残分wt%)	水分 (%)
CMF No.3000	80±30	7以下	1以下	0.5以下
CMF No.150	300±80			

※3 社内測定方法による。

▶太平洋ミネラルファイバーの製造工程と化学成分

●製造工程



●化学成分 (質量%)

ロックウールの化学組成は原料により異なりますが、一般的な化学成分は下記に示すような範囲にあります。

SiO ₂	Al ₂ O ₃	CaO	MgO	MnO	Fe ₂ O ₃
35~45	10~20	30~40	4~8	0~1	0~3

ロックウールとアスベストは右記の点で異なります。

ロックウール (岩綿)	アスベスト (石綿)
人造鉱物繊維	天然鉱物繊維
非晶質 (ガラス質)	結晶質
単繊維の平均繊維径3~6μm	ロックウールの数十~数百分の1

太平洋マテリアル株式会社

営業本部 ロックウール営業部

〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル 15階
TEL 03-5500-7513 FAX 03-5500-7544
URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

北海道支店	〒060-0004	北海道札幌市中央区北四条西5-1-3 日本生命北門館ビル 7階 TEL.011-221-5855 FAX.011-251-5573
東北支店	〒980-0804	宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル 6階 TEL.022-221-4511 FAX.022-267-0208
東京支店	〒135-0064	東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル 15階 TEL.03-5500-7531 FAX.03-5500-7561
中部支店	〒453-0801	愛知県名古屋市中区区太閤3-1-18 名古屋KSビル 11階 TEL.052-452-7141 FAX.052-452-7140
関西支店	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル 4階 TEL.06-7668-6001 FAX.06-7668-6006
中国支店	〒732-0828	広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル 5階 TEL.082-261-7191 FAX.082-261-7198
四国支店	〒760-0050	香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル 8階 TEL.087-833-5758 FAX.087-833-5181
九州支店	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル 6階 TEL.092-781-5331 FAX.092-721-6444



安全上の注意



有害性情報

●急性作用

眼に入った場合：物理的な刺激作用がある。

皮膚に付着した場合：かゆみや紅斑を生じることがあるが、一過性で慢性の症状を生ずることはないと考えられている。

●慢性作用

発生する粉塵中に吸入性繊維が含まれるので、長期間にわたり大量に吸入すると呼吸器系障害の生じるおそれと考えられる。しかし、現在においては、ロックウールの取り扱いにおいて、これに起因した障害が発生したことは報告されていない。

応急処置

●眼に入った場合：異物感がなくなるまで、流水で洗浄する。眼をこすってはならない。

●皮膚刺激の場合：水または微温湯で流し落とし、石鹸でよく洗う。痛みが残ったり、なにか症状のあるときは、医師の診断を受ける。

●吸入した場合：速やかに新鮮な空気を吸える場所に移し、水又は温水でうがいさせ、医療処置を受ける。

●飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ、吐かせた後、医療処置を受ける。

取扱上の注意

●製品は飛散に留意しながら取り扱う。

●断裁等の工具は、カッターナイフ等の手動の工具で行う。

●必要に応じて、防塵眼鏡、防塵マスク、保護手袋を着用する。

●取り扱い後は、うがい及び手洗いを励行する。

廃棄上の注意

廃棄する場合は、周辺環境中に粉塵が飛散しないように注意する。なお、ロックウール製品から発生する廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく「ガラスくず及び陶磁器くず」に該当し、通常の産業廃棄物として取り扱って差し支えない。

輸送上の注意

危険性はないが、輸送中の包装の破損等によって粉塵が飛散しないように注意する。

(詳しくは製品安全データシートをご覧ください)

代理店